

ユーザーマニュアル



Q27P4U MONITOR

AOC.COM

©2026 AOC. All rights reserved
Version: A01

AOC

安全	1
国内規格	1
電源	2
設置	3
清掃	4
その他	5
設置	6
同梱品	6
スタンドおよびベースの設置	7
視聴角度の調整	8
モニターの接続	9
壁掛け	10
Adaptive-Sync 機能	11
調整中	12
ホットキー	12
OSD 設定	13
Game Setting (ゲーム設定)	14
Preset Mode (プリセットモード)	16
Picture (写真)	17
Input (入力)	19
Settings (設定)	20
オフ / オン	20
Audio (オーディオ)	21
OSD Setup (OSD 設定)	22
Information (情報)	23
LED インジケータ	24
トラブルシューティング	25
仕様	26
一般仕様	26
AOC モニター パネル画素欠陥ポリシー	27
プリセット表示モード	29
ピン割り当て	30
プラグアンドプレイ	31

安全

国内規格

以下の各項では、本ドキュメントで使用されている国内規格について説明します。

注意事項、警告、および危険表示

本ガイド全体にわたり、テキストのブロックはアイコンを伴い、太字または斜体で印刷されることがあります。これらのブロックは注意事項、警告、および危険表示であり、以下のように使用されます。



注意： 注意は、コンピューターシステムをより良く活用するための重要な情報を示します。





警告： 警告は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を伝えます。





危険： 危険表示は、身体への危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を伝えます。一部の危険表示は代替形式で表示され、アイコンが付かない場合があります。このような場合、危険表示の具体的な提示方法は規制当局によって義務付けられています。


電源


 モニターは、ラベルに表示されている種類の電源からのみ動作させてください。ご自宅の電源の種類が不明な場合は、販売店または最寄りの電力会社にお問い合わせください。

 本モニターは三つ又接地プラグ（接地用の第三のピン付きプラグ）を装備しています。このプラグは安全機能として、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが三極プラグに対応していない場合は、電気工事士に依頼して適切なコンセントを設置してもらるか、アダプターを使用して安全に接地してください。接地プラグの安全機能を損なわないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、本機の電源プラグを抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防止できます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷は火災や感電の原因となることがあります。

 正常な動作を確保するために、本モニターは 100 ~ 240 V AC、最小 5 A の適切に構成された受電口を備えた UL 認定のコンピューターとのみ使用してください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる位置にしてください。

設置

! 不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを置かないでください。モニターが落下すると、けがをしたり、本製品に重大な損傷を与える恐れがあります。製造元が推奨する、または本製品に付属している台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。設置時は製造元の指示に従い、推奨される取り付け用アクセサリーを必ず使用してください。製品と台車の組み合わせは慎重に移動してください。

! モニター筐体のスロットに物を絶対に差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に直接置かないでください。

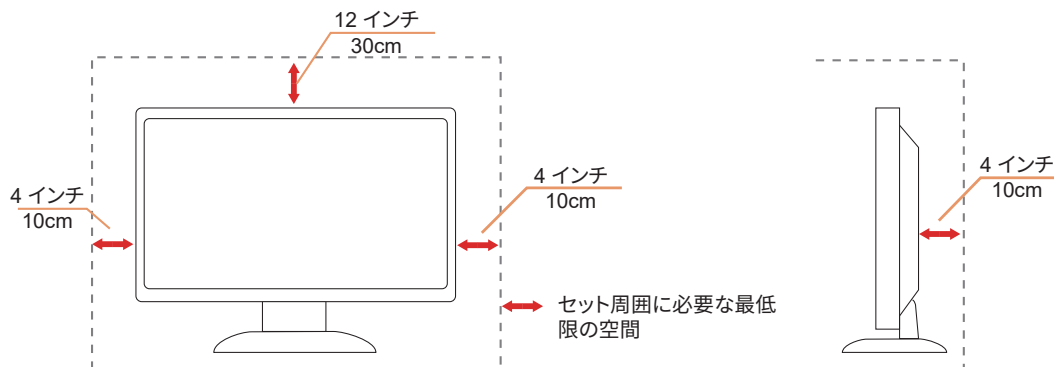
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造元が承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニターの周囲には以下のように十分なスペースを確保してください。そうしないと空気循環が不十分となり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こす恐れがあります。

! パネル剥離などの損傷を防ぐため、モニターがー5度以上下向きに傾かないようにしてください。最大ー5度の下向き傾斜角度を超えた場合、モニターの損傷は保証対象外となります。

モニターを壁掛けまたはスタンドに設置する際の推奨換気スペースは以下の通りです。

スタンド付きで設置



清掃


⚠ 本体は定期的に水で湿らせた柔らかい布で清掃してください。

⚠ 清掃時は柔らかい綿またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態にして、液体が本体内部に入らないようにしてください。



⚠ 清掃前には必ず電源コードを抜いてください。


その他


 製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。

 換気口が机やカーテンで塞がれないようにしてください。

 使用中は、液晶モニターを激しい振動や強い衝撃のある環境で使用しないでください。

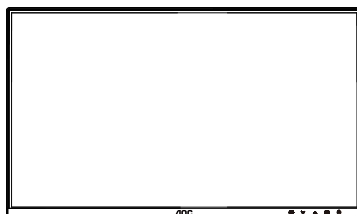
 使用中や輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全規格に適合したものでなければなりません。ドイツでは、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上である必要があります。その他の国では、それぞれの国に適したタイプを使用してください。

 イヤホンおよびヘッドホンからの過大な音圧は聴力を損なうおそれがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が増加し、結果として音圧レベルが上昇します。

設置

同梱品



Monitor



Quick Start Guide

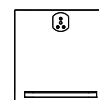
*



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable

*



HDMI Cable

*



DisplayPort Cable

*



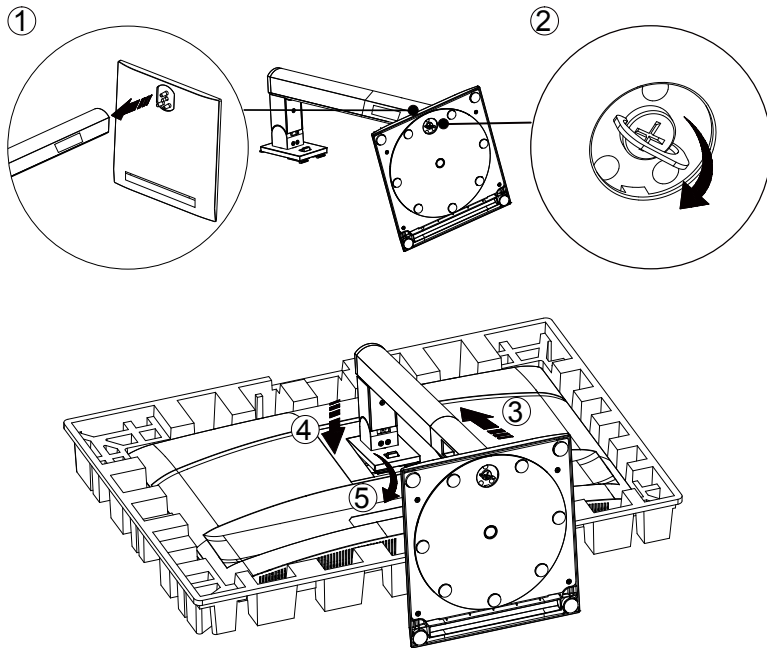
USB Cable

*すべての国や地域で全ての信号ケーブルが提供されるわけではありません。確認のため、最寄りの販売店またはAOC支店にお問い合わせください。

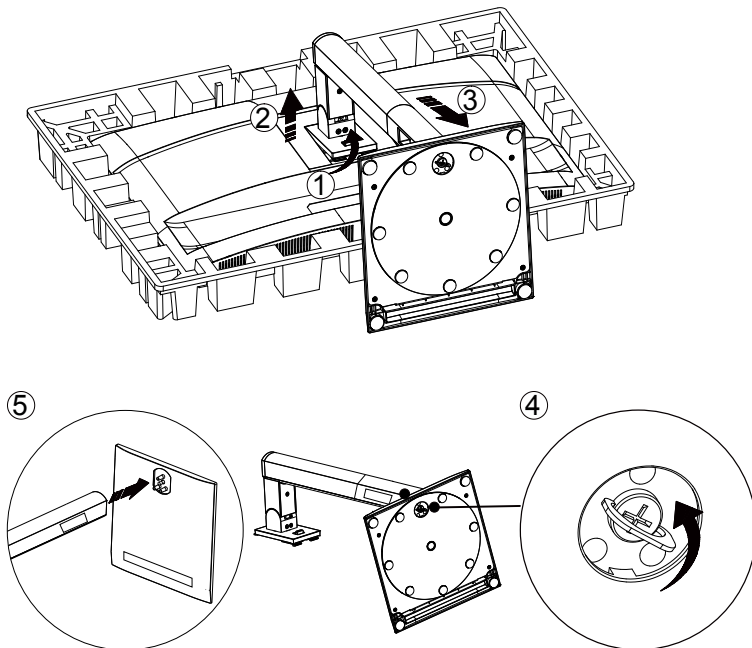
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従って、ベースを設置または取り外してください。

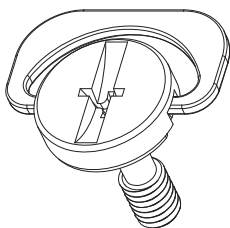
設置：




取り外し：



ベース用ネジの仕様：M6 × 17 mm（有効ねじ部長さ 5.5 mm）



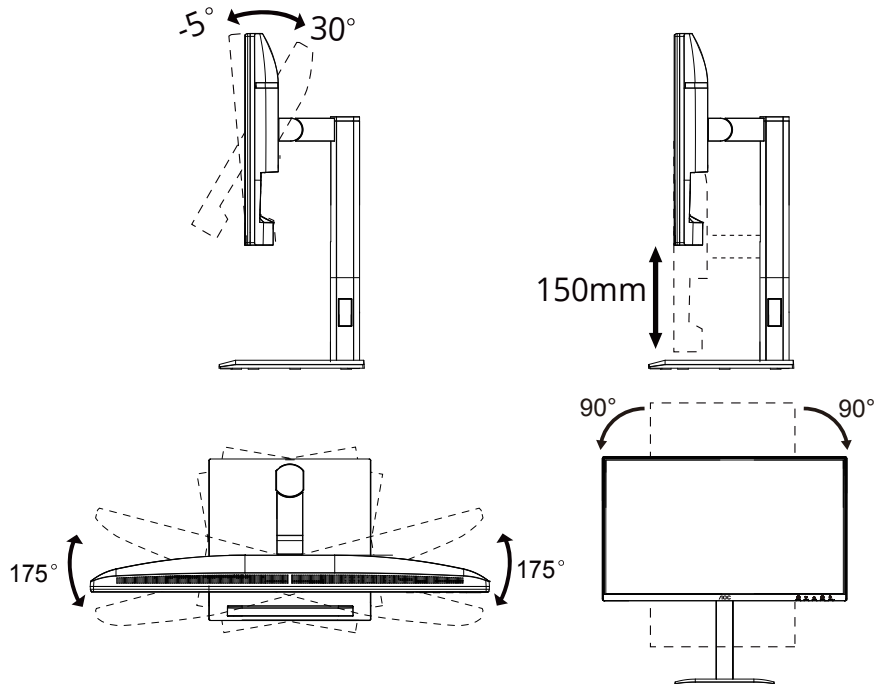
 注意：ディスプレイデザインは、図示のものと異なる場合があります。

視聴角度の調整

最適な視聴体験を得るために、画面に自分の顔全体が映るようにしてから、お好みの角度にモニターを調整してください。

モニターの角度を変更する際は、倒れないようにスタンドをしっかりと保持してください。

以下の方法でモニターの調整が可能です：



注意：

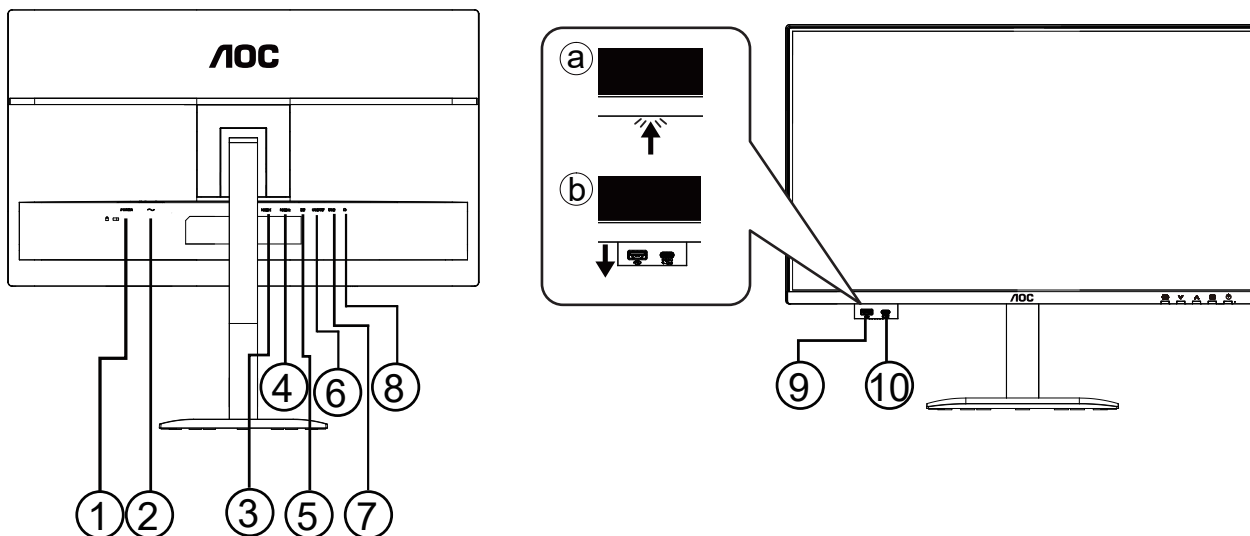
角度を変更する際は、LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると、損傷の原因となる恐れがあります。

警告

- パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾斜角度が -5 度より下に傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さずにベゼル部分のみを持って操作してください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. AC スイッチ
2. 電源
3. HDMI1
4. HDMI2
5. DisplayPort
6. USB アップストリーム
7. USB3.2 Gen1x2
8. イヤホン
9. USB3.2 Gen1x1
10. USB C (最大 15W 給電)

PC に接続

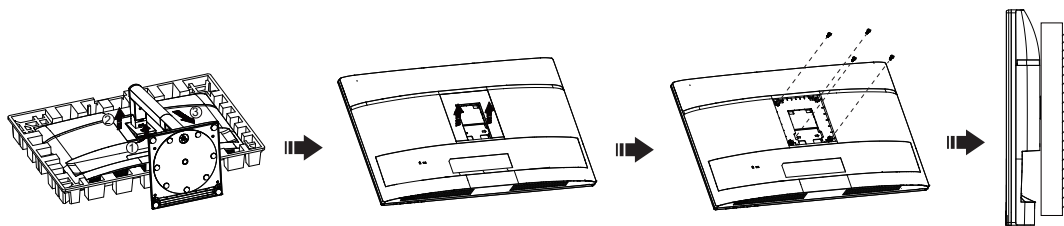
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面の映像端子に接続してください。
4. コンピューターとディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに映像が表示されれば、設置は完了です。映像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

機器保護のため、接続時は必ず PC と液晶モニターの電源を切ってください。

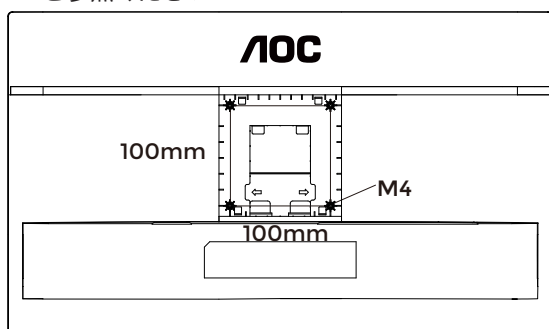
壁掛け

オプションの壁掛けアームの取り付け準備

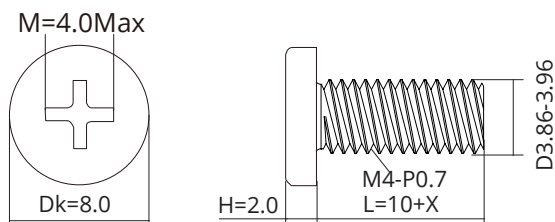



本モニターは別売の壁掛けアームに取り付けることが可能です。作業前に必ず電源を切ってください。以下の手順に従ってください。

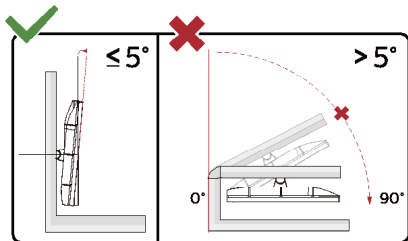
1. ベースを取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては、製造元の指示に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に挿入し、しっかりと締めてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法については、オプションの壁掛けアームに付属の取扱説明書をご参照ください。



壁掛け金具用ネジ仕様：M4*(10+X)mm (X = 壁掛けブラケットの厚さ)



 注意：VESA マウント用ネジ穴はすべてのモデルに対応していない場合があります。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。壁掛け設置については必ず製造元にお問い合わせください。



* ディスプレイデザインは図示と異なる場合があります。

警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾斜角度が -5 度より下に傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さずにベゼル部分のみを持って操作してください。

Adaptive-Sync 機能

1. Adaptive-Sync 機能は DisplayPort/HDMI で動作します。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りです。詳細は www.AMD.com にてご確認ください。

グラフィックスカード

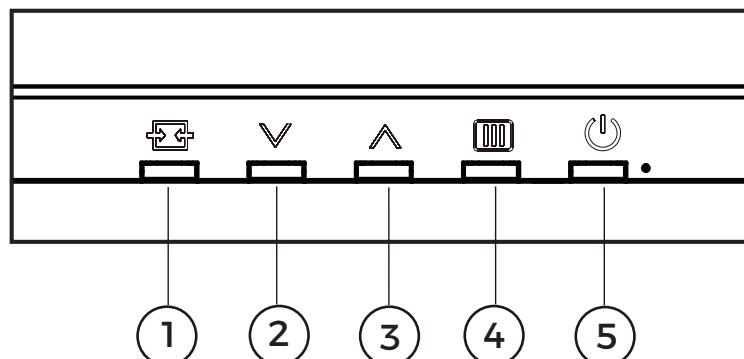
- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

調整中

ホットキー



1	ソース／終了
2	プリセットモード／✓
3	明るさ／∧
4	メニュー／入力
5	電源

メニュー／入力

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

電源ボタンを押してモニターをオンにしてください。

プリセットモード／✓

OSD が表示されていない場合、「✓」キーを押してプリセットモード機能を開き、次に「✓」または「∧」キーを押して選択してください。

プリセットモード。

明るさ／∧

OSD が表示されていない場合、「∧」キーを押して明るさ機能を開き、次に「∧」または「∧」キーを押して調整してください。

明るさ。

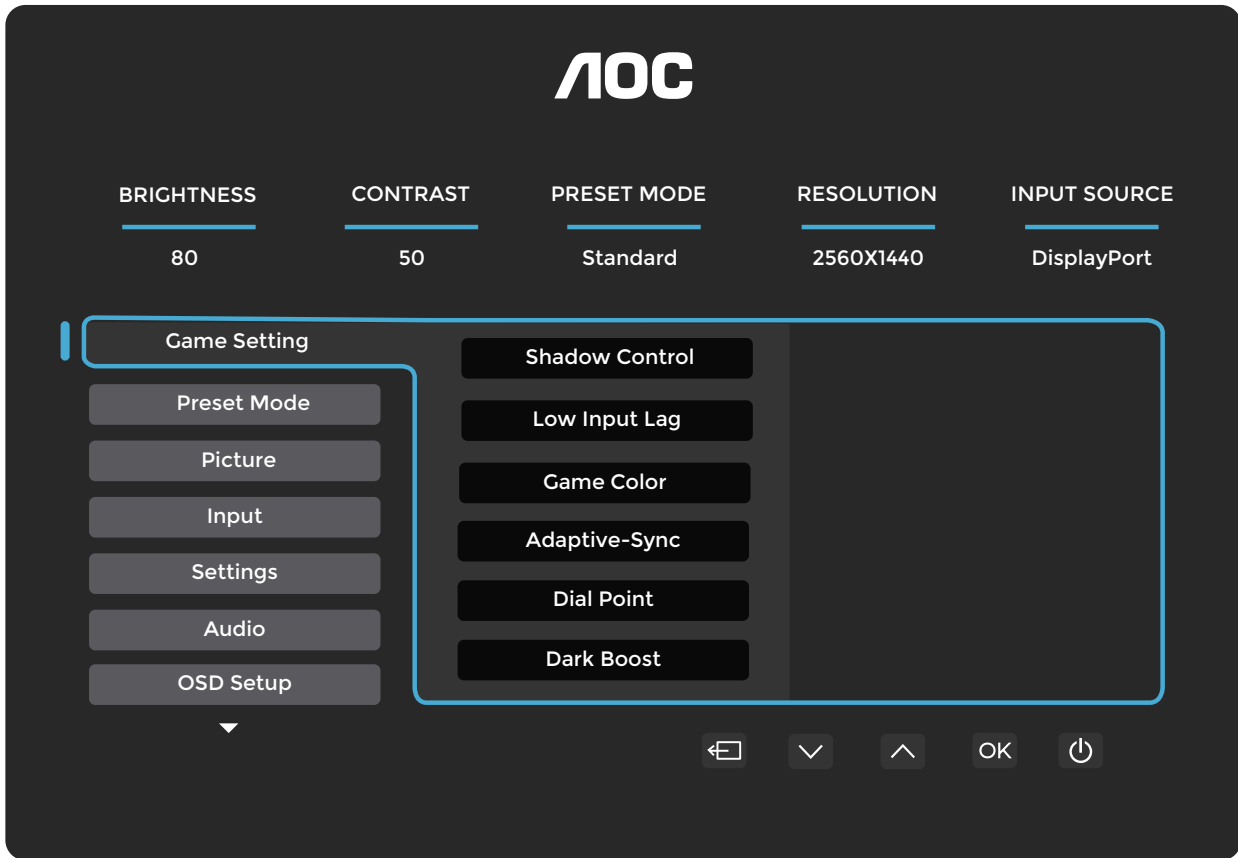
ソース／終了

OSD が閉じている状態でソース／終了ボタンを押すと、ソースホットキー機能が作動します。

OSD メニューがアクティブな場合、このボタンは終了キーとして機能します（OSD メニューを終了します）。

OSD 設定

コントロールキーの基本的かつ簡単な操作説明。

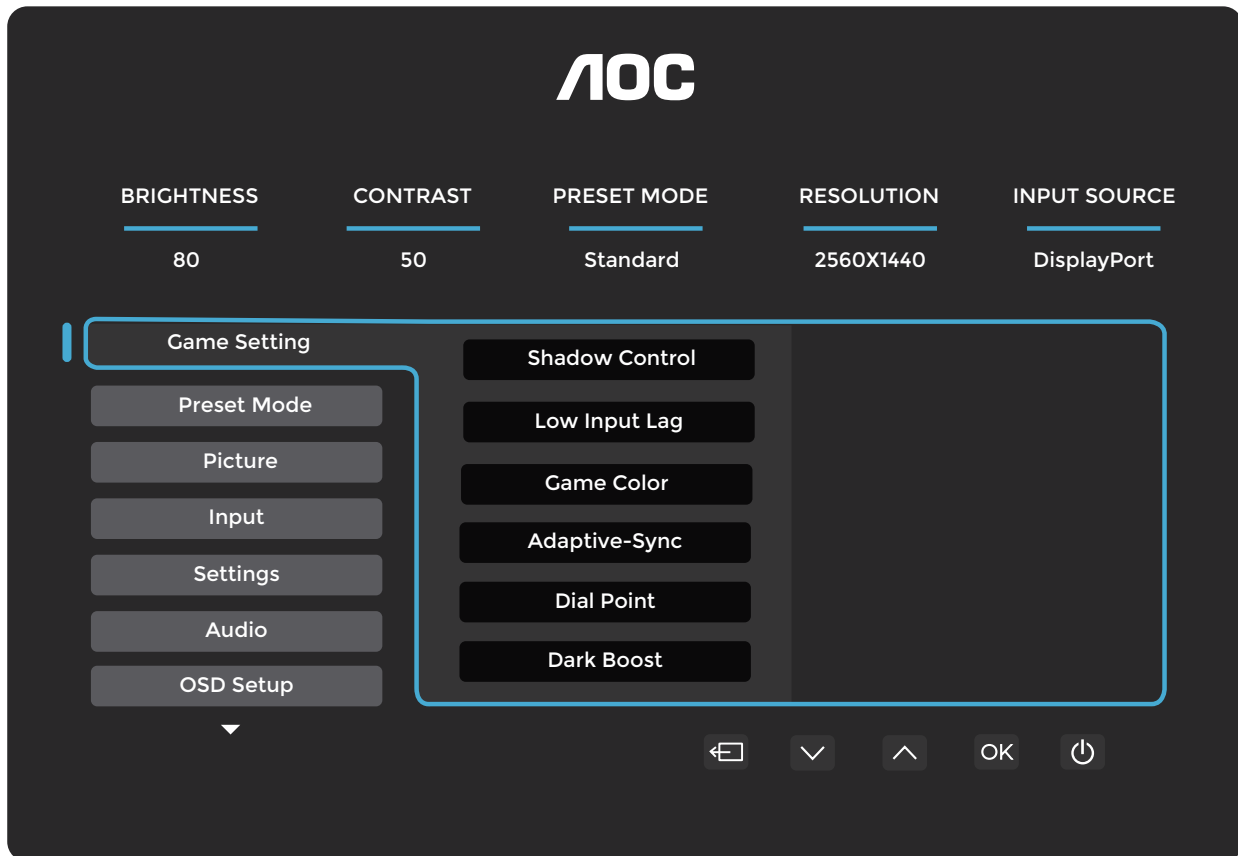


- 1). OSD ウィンドウを表示するには、**MENU** ボタンを押してください。
- 2). 機能項目間を移動するには、**↓**または**↑**を押してください。目的の機能がハイライトされたら、**MENU** ボタン/**OK**を押して選択します。サブメニュー内の機能項目間を移動するには、**↓**または**↑**を押してください。目的のサブメニュー機能がハイライトされたら、**MENU** ボタン/**OK**を押して選択します。
- 3). 選択した機能の設定を変更するには、**↓**または**↑**を押してください。終了するには、**←**/**→**を押してください。他の機能を調整する場合は、手順2～3を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターの電源がオフの状態でも**MENU** ボタンを押し続けながら、**電源** ボタンを押してモニターの電源を入れてください。OSD のロックを解除するには、モニターの電源がオフの状態でも**MENU** ボタンを押し続けながら、**電源** ボタンを押してモニターの電源を入れてください。

注：

- 1). 製品に信号入力が1つのみの場合、「入力選択」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度または Adaptive-Sync の場合、「画像比」項目は無効になります。

Game Setting (ゲーム設定)



Shadow Control (シャドウコントロール)	0-20	シャドウコントロールの初期値は0です。ユーザーは0から20の範囲で調整でき、コントラストを高めて鮮明な映像を実現します。映像が暗すぎて詳細がはっきり見えない場合は、0から20の範囲で調整し、鮮明な映像を実現してください。
低入力遅延	オフ / オン	フレームバッファをオフにして入力遅延を低減します。
Game Color (ゲームカラー)	0 ~ 20	ゲームカラーは、彩度を0 ~ 20のレベルで調整して、より良い映像を実現します。
Adaptive-Sync	オフ / オン	Adaptive-Syncを無効または有効にします Adaptive-Sync。 Adaptive-Sync 実行時の注意：Adaptive-Sync 機能を有効にすると、一部の Game (ゲーム) 環境で Flasing (閃光) が発生する場合があります。
Dial Point (ダイヤルポイント)	オフ / オン / ダイナミック	「ダイヤルポイント」機能は、画面中央に照準インジケータを表示し、FPS ゲームにおいて正確かつ精密な照準を支援します。
Dark Boost (ダークブースト)	Off (オフ) / Level1 (レベル1) / Level2 (レベル2) / Level3 (レベル3)	暗部または明るい領域の画面ディテールを強調し、明るい領域の Brightness (明るさ) を Adjust (調整) して、過飽和にならないようにしてください。
MBR	0 ~ 20	MBR (モーションブラー低減) は0 ~ 20のレベルで調整可能で、動きのブレを軽減します。 注： 1. MBR 機能は Adaptive-Sync がオフで、リフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整可能です。 2. 調整値を上げると、画面の明るさが低下します。
MBR Sync	オフ / オン	MBR 同期 (モーションブラー除去) の無効化または有効化。

Overdrive (オーバードライブ)	オフ / 弱 / 中 / 強 / ブースト	<p>応答速度を調整します。</p> <p>注：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ユーザーがオーバードライブを「強」に設定すると、表示画像がぼやけることがあります。ユーザーはご自身の好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにしてください。 2. 「Adaptive-Sync」がオフでリフレッシュレートが75Hz以上の場合、「ブースト」機能は任意です。 3. 「ブースト」機能をオンにすると、画面の明るさが低下します。
----------------------	-----------------------	---

注：

- 1). 「Picture」内の「HDR Mode」が有効な場合、「Gaming Mode」、「Shadow Control」、「Game Color」は調整できません。
- 2). 「Picture」内の「HDR」が有効な場合、「Gaming Mode」、「Shadow Control」、Dark Boost、「Game Color」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。「Boost」（「Overdrive」内）は使用できません。
- 3). 「Picture」内の「Color Space」がsRGBに設定されている場合、「Gaming Mode」、「Shadow Control」、Dark Boostおよび「Game Color」は調整できません。

Preset Mode (プリセットモード)



Standard (スタンダード)	Web および Mobile (モバイル) 向けの Game (ゲーム) に適した可読性を高めます。
Internet (インターネット)	インターネットモード。
Movie (映画)	ムービーモード。
Photographer (撮影者)	Photographer (撮影者) モード。
Eco Mode (モード設定)	Eco Mode (モード設定)
Reading (読書)	リーディングモード。
HDR Effect - Picture (HDR 効果 - 画像)	使用目的に応じて HDR エフェクトを設定してください。
HDR Effect - Movie (HDR 効果 - ムービー)	
HDR Effect - Game (HDR 効果 - ゲーム)	
Sports (スポーツ)	スポーツモード。
FPS	FPS (ファーストパーソンシューティング) ゲームのプレイ用。暗いシーンの黒レベルの詳細を向上させます。
RTS	RTS (リアルタイムストラテジー) ゲームをプレイする際に使用します。映像品質が向上します。
Racing (レース)	レーシングゲームのプレイ用。最速の応答速度と高い色彩飽和度を提供します。
Reset Color (カラーのリセット)	カラー設定をデフォルトにリセットしてください。

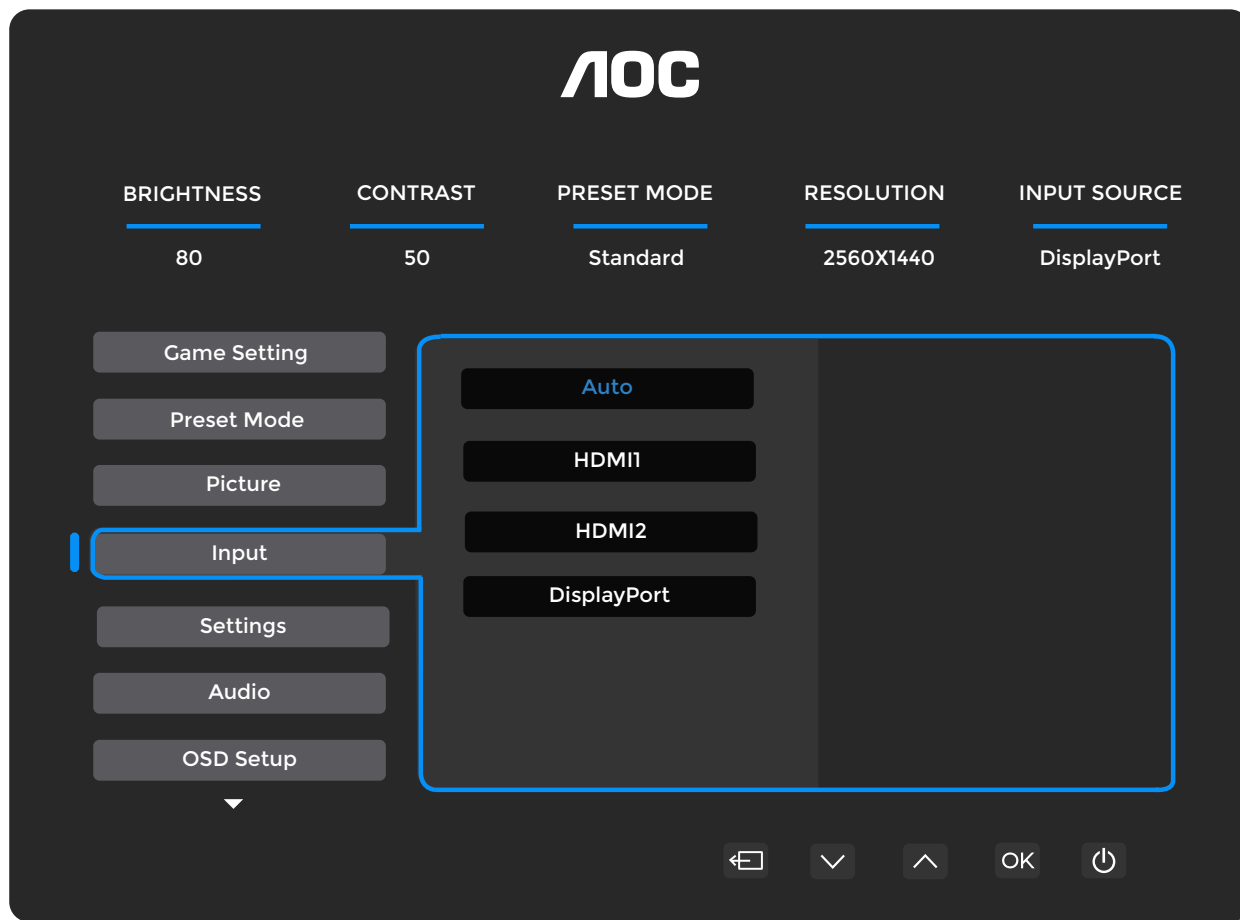
Picture (写真)



Brightness (明るさ)	0-100	バックライト調整
Contrast (コントラスト)	0-100	デジタルレジスタからのコントラスト
Color Space (色空間)	Panel Native	標準色空間パネル
	sRGB	sRGB 色空間。
Sharpness (鮮明度)	0-100	シャープネス調整
Gamma (ガンマ)	1.8/2.0/2.2/2.4/2.6	Gamma (ガンマ) を調整してください。
Color Temp. (色温度)	Native (ネイティブ)	EEPROM から Native (ネイティブ) 色温度を呼び出します。
	5000K	EEPROM から 5000K 色温度を呼び出します。
	6500K	EEPROM から 6500K 色温度を呼び出します。
	7500K	EEPROM から 7500K 色温度を呼び出します。
	8200K	EEPROM から 8200K 色温度を呼び出します。
	9300K	EEPROM から 9300K 色温度を呼び出します。
	11500K	EEPROM から 11500K 色温度を呼び出します。
	User Define (ユーザー定義)	EEPROM から色温度を復元します。
Red (赤)	0-100	デジタルレジスターからの赤ゲイン

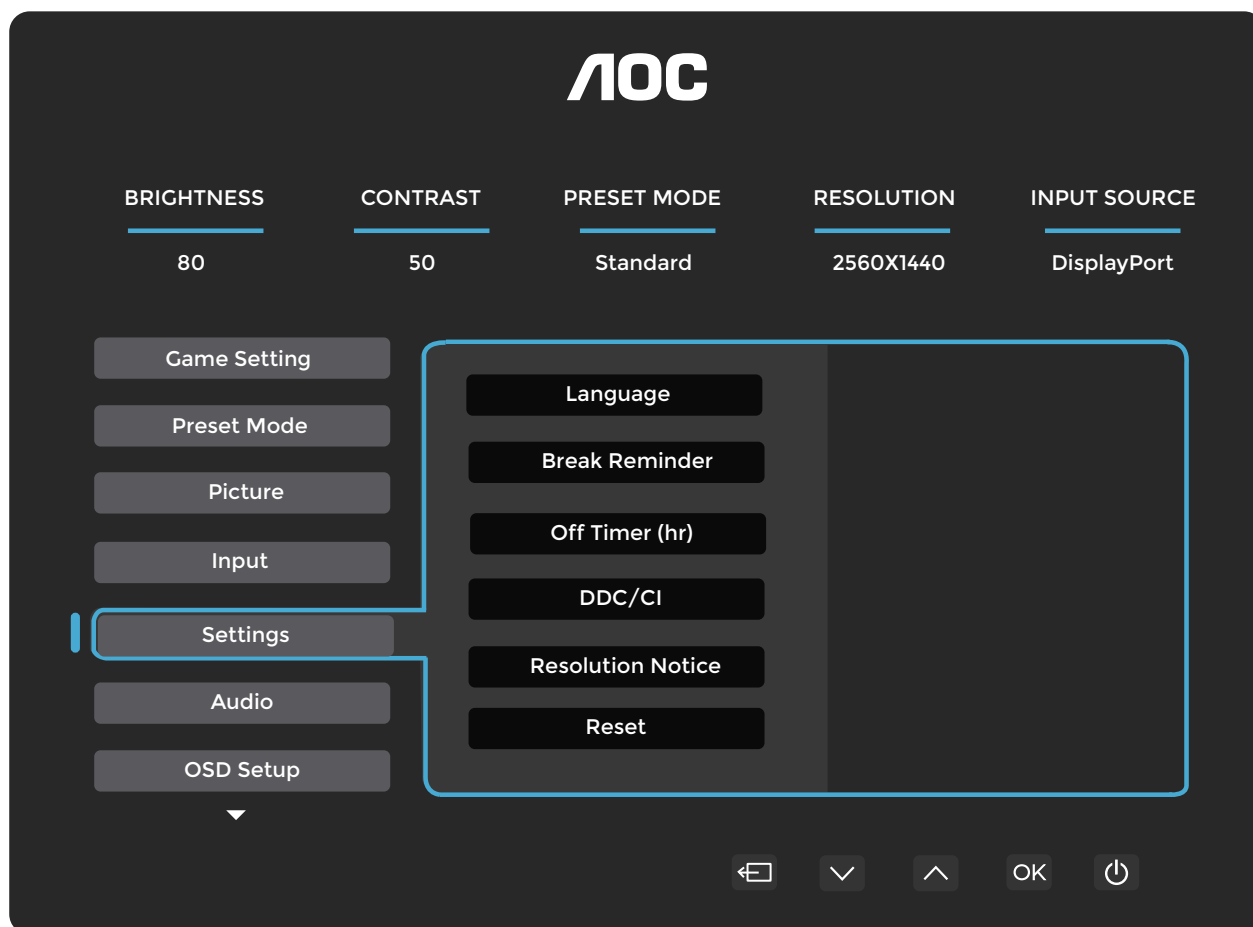
Green (緑)	0-100	デジタルレジスターからの緑ゲイン
Blue (青)	0-100	デジタルレジスターからの青ゲイン
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にしてください。
	On (オン)	Dynamic (ダイナミック) Contrast (コントラスト) 比を有効にしてください。
Clear Vision	オフ / 弱 / 中 / 強	Clear Vision を調整してください
Image Ratio (画像比)	Full (フル画面) / Aspect (アスペクト比) / 1:1	表示する画像比を選択してください。

Input (入力)



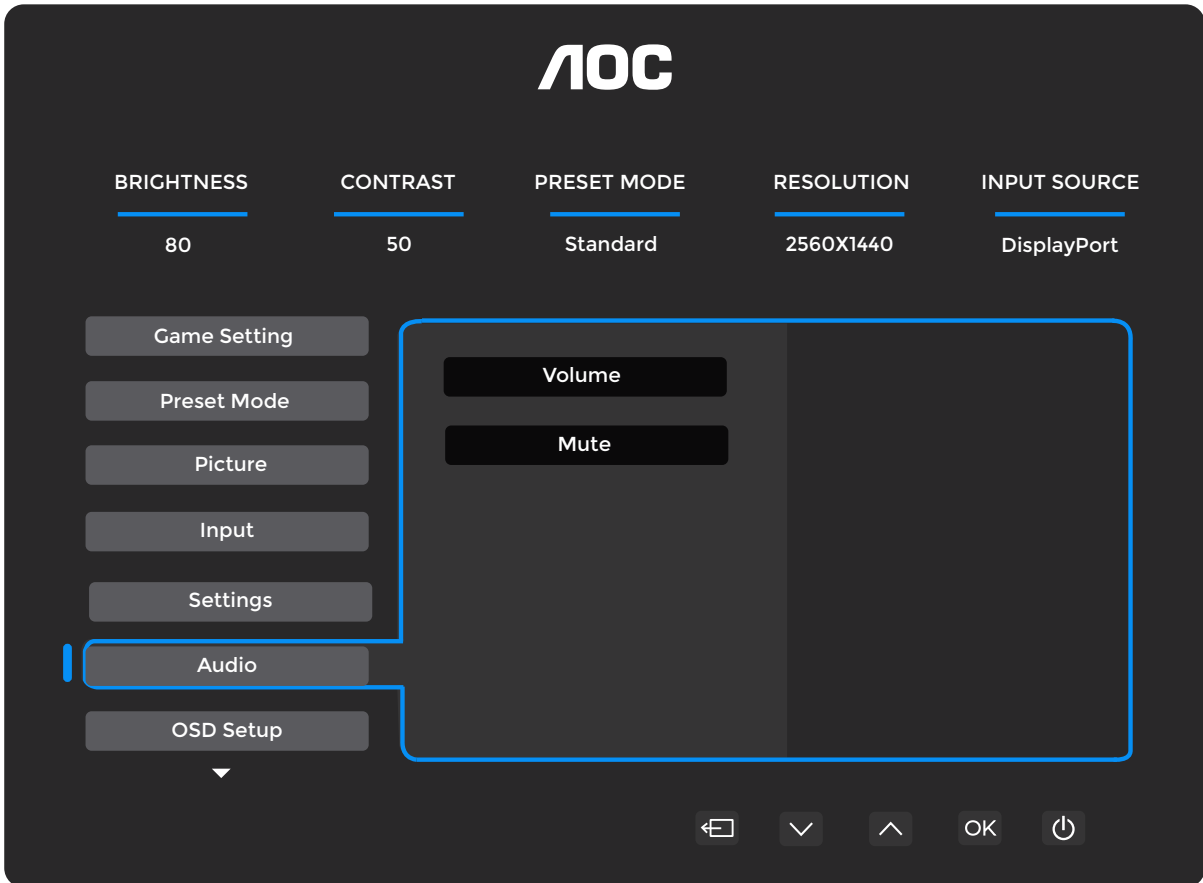
Auto (自動)	入力信号ソースを Auto (自動) で選択します。
HDMI1	HDMI1 入力信号ソースを選択します。
HDMI2	選択 HDMI2 入力信号ソース。
DisplayPort	DisplayPort 入力信号ソースを選択します。

Settings (設定)



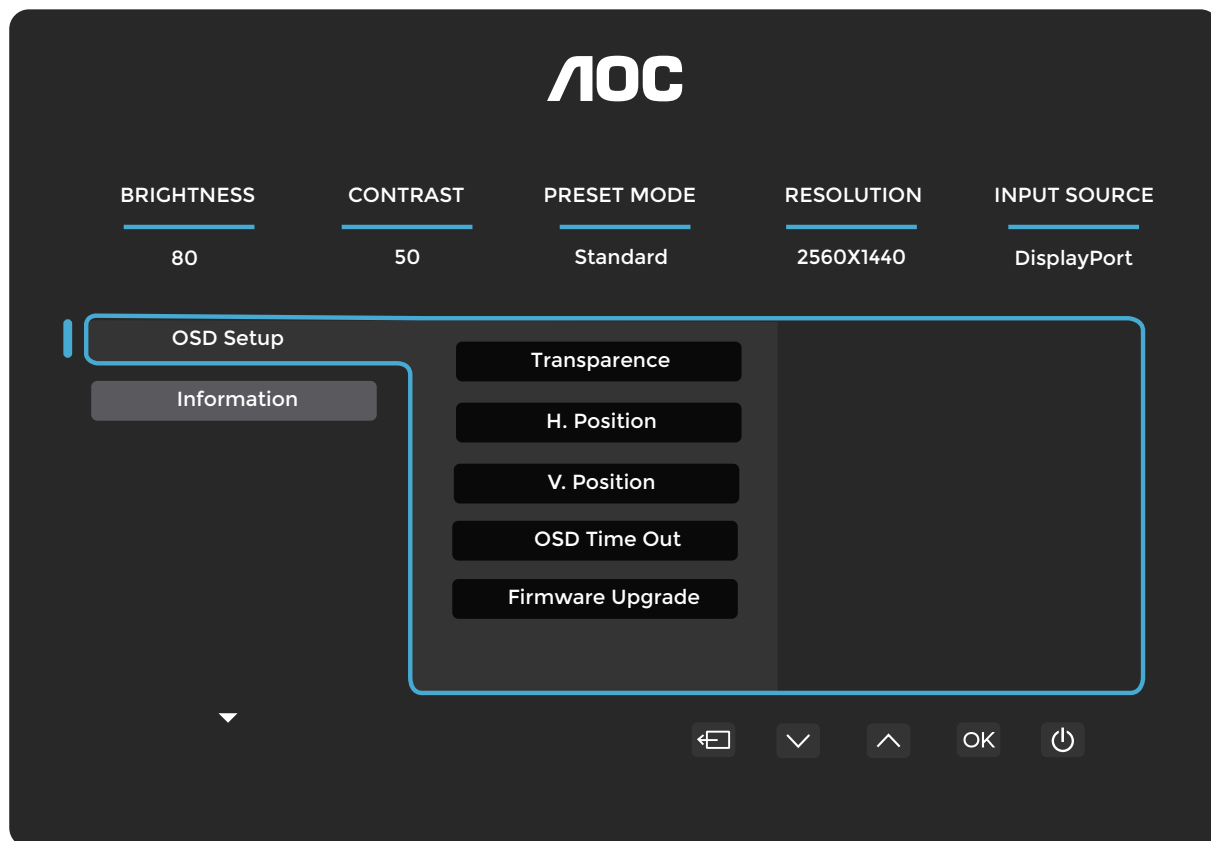
Language (言語)		OSD 言語を選択してください。
Break Reminder (休憩 リマインダー)	オフ / オン	ユーザーが 1 時間以上連続して作業した場合の休憩リ マインダー
オフタイマー (時間)	0-24	DC オフ時間を選択
DDC/CI	No (いいえ) / Yes (はい)	DDC/CI サポートの ON/OFF を切り替えます。
Resolution Notice (解 像度のお知らせ)	オフ / オン	最適解像度のプロンプト。
Reset (リセット)	No (いいえ) / Yes (はい)	メニューを初期設定にリセットします。
	ENERGY STAR® または No (い いえ)	ENERGY STAR® は選択モデルでご利用いただけます。

Audio (オーディオ)



Volume (音量)	0-100	音量調整。
Mute (ミュート)	オフ / オン	Volume (音量) をミュートしてください。

OSD Setup (OSD 設定)



Transparence (OSD 透明度)	0-100	OSD の透明度を調整してください。
H. Position (水平位置)	0-100	OSD の水平位置を調整してください。
V. Position (垂直位置)	0-100	OSD の垂直位置を調整してください。
OSD Time Out (OSD タイムアウト)	5-120	OSD タイムアウトを調整してください。
Firmware Upgrade (FW アップグレード)	No (いいえ) / Yes (はい)	USB 経由で FW をアップグレードしてください。

Information (情報)

The OSD menu is displayed on a dark background with the AOC logo at the top center. The menu items are: BRIGHTNESS (80), CONTRAST (50), PRESET MODE (Standard), RESOLUTION (2560X1440), and INPUT SOURCE (DisplayPort). The Information screen is highlighted with a blue border and contains the following data:

Input	DisplayPort	SN	00000000
Resolution	2560x1440@75Hz	FW Version	V1.00
Brightness	80	Firmware Date	20250327
Gamma	2.2	Sync	NA

At the bottom of the OSD menu, there are navigation icons: a left arrow, a down arrow, an up arrow, an OK button, and a power button.

LED インジケータ

状態	LED Color (LED カラー)
フルパワーモード	White
アクティブオフモード	オレンジ

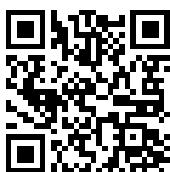
トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON になっていること、電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続および電源供給を確認してください。 ●映像ケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブル接続時) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブル接続時) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 ※ HDMI/DisplayPort 入力はずべてのモデルで利用できるわけではありません。 ●電源が入っている場合は、コンピューターを再起動して初期画面（ログイン画面）を表示させてください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 ●画面に「入力はサポートされていません」と表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターが正常に処理可能な最大解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 モニターが正常に処理可能な最大解像度および周波数を調整してください。 ●AOC モニタードライバーがインストールされていることを確認してください。
画像がぼやけ、ゴーストや影が発生する問題	<p>コントラストおよび輝度を調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルや切替器を使用していないことを確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクタに直接接続することを推奨します。 電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけてください。</p>
画像が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが表示される	<p>使用している解像度において、モニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードに固まっています	<p>コンピューターの電源スイッチが ON になっていることを確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK の LED を確認してコンピューターが正常に動作していることを確認してください。LED は CAPS LOCK キーを押した後に点灯または消灯するはずです。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが損傷していないことを確認してください。</p>
主要な色（赤、緑、または青）のいずれかが欠けている	<p>モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。</p>
画面の画像が中央に表示されていない、または適切なサイズでない	H-Position および V-Position を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画像に色の異常がある（白が白く見えない）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直の乱れがある	CLOCK および FOCUS の調整には、Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	CD マニュアルまたは www.aoc.com のサポートページに記載されている「規制およびサービス情報」をご参照ください（お住まいの国でご購入いただいたモデルを検索し、サポートページから「規制およびサービス情報」をご確認ください）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	Q27P4U	
	駆動方式	TFT カラーLCD	
	表示可能画面サイズ	68.5 cm 対角線	
	ピクセルピッチ	0.2331mm (水平) × 0.2331mm (垂直)	
	表示色数	1670 万色	
Others (その他)	水平走査範囲	30 ~ 230kHz	
	水平走査サイズ (最大)	596.736mm	
	垂直走査範囲	48 ~ 120Hz	
	垂直走査サイズ (最大)	335.664mm	
	最適プリセット解像度	2560x1440@60Hz	
	最大解像度	2560x1440@120Hz	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V~, 50/60Hz, 1.5A	
	消費電力	標準 (デフォルトの輝度およびコントラスト)	27W
		最大 (輝度 = 100、コントラスト = 100)	≤ 91W
		スタンバイモード	≤ 0.3W
	放熱	通常運転	92.15 BTU/hr (標準)
		スリープ (スタンバイモード)	<1.02 BTU/hr
オフモード		<1.02 BTU/hr	
オフモード (AC スイッチ)		0 BTU/hr	
物理的特性	コネクタタイプ	HDMI × 2 / DisplayPort / USB C / USB × 3 / USB アップストリーム / イヤホンアウト	
	信号ケーブルの種類	着脱可能	
	内蔵スピーカー	2W × 2	
環境	温度	動作時	0° C ~ 40° C
		非動作時	-25° C ~ 55° C
	湿度	動作時	10% ~ 85% (non-Condensing)
		非動作時	5% ~ 93% (non-Condensing)
	高度	動作時	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)
		非動作時	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)

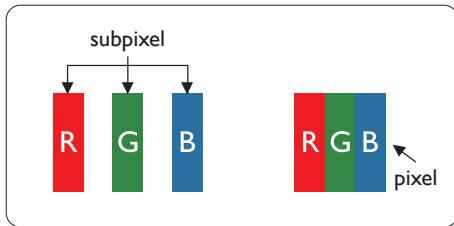


AOC モニター パネル画素欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品を提供することを目指しています。当社は業界で最も先進的な製造プロセスの一部を採用し、厳格な品質管理を実施しています。ただし、モニターに使用されるパネル上に画素またはサブ画素の欠陥が生じることが場合によっては避けられないことがあります。

いかなるメーカーも、すべてのパネルが画素欠陥ゼロであることを保証することはできませんが、AOC は許容できない数の欠陥を持つモニターについて、保証期間中に修理または交換いたします。本通知では、画素欠陥の種類別に分類し、それぞれの許容欠陥レベルを定義しています。保証に基づく修理または交換の対象となるためには、モニターパネル上の画素欠陥数がこれらの許容レベルを超えていなければなりません。たとえば、モニターのサブ画素のうち、欠陥があってよい割合は 0.0004% を超えてはなりません。

さらに、AOC は他のものよりも目立ちやすい特定の種類または組み合わせの画素欠陥について、さらに高い品質基準を設定しています。本ポリシーは世界中で有効です。



ピクセルおよびサブピクセル

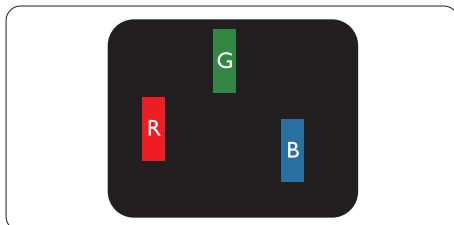
ピクセル（画素）は、赤、緑、青の3つの主要な色のサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まって画像を形成します。ピクセル内のすべてのサブピクセルが点灯している場合、これら3つの色のサブピクセルは合わせて1つの白色ピクセルとして見えます。すべてが消灯している場合は、3つの色のサブピクセルは合わせて1つの黒色ピクセルとして見えます。その他の点灯・消灯の組み合わせにより、他の色の単一ピクセルとして表示されます。

ピクセル欠陥の種類

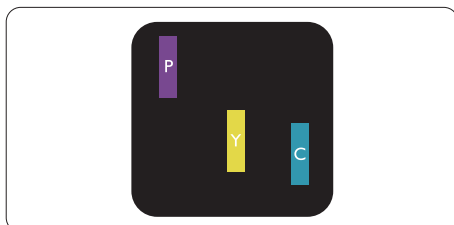
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上にさまざまな形で現れます。ピクセル欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリにはいくつかのサブピクセル欠陥のタイプがあります。

明点欠陥

明点欠陥とは、常に点灯（オン）しているピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、モニターが暗いパターンを表示している際に目立つサブピクセルが明点です。明点欠陥には以下のタイプがあります。



赤、緑、または青のいずれか1つのサブピクセルが点灯している。



隣接する2つのサブピクセルが点灯している：

- Red (赤) + Blue (青) = Purple
- Red (赤) + Green (緑) = Yellow
- Green (緑) + Blue (青) = Cyan (Light Blue (薄い青))



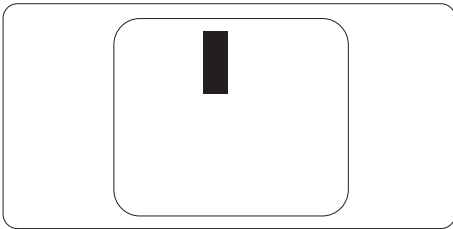
隣接する3つの点灯サブピクセル（1つの白色ピクセル）。

注：

赤または青の明るいドットは周囲のドットよりも50%以上明るくしなければならず、緑の明るいドットは周囲のドットよりも30%明るくしなければなりません。

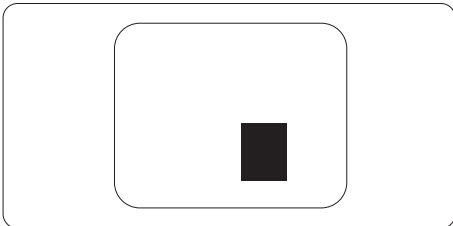
黒ドット欠陥

黒ドット欠陥は、常に暗いか「Off (オフ)」の状態にあるピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、暗いドットとは、モニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことです。以下に黒ドット欠陥の種類を示します。



ピクセル欠陥の近接性

同一タイプのピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに Near (近い) 位置にある場合、より目立ちやすくなるため、AOC ではピクセル欠陥の近接性についても許容範囲を定めています。



ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中にピクセル欠陥に基づき修理または交換の対象となるには、AOC 製パネルモニターのモニターパネルに、ウェブマニュアルに記載されている許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセル欠陥が存在する必要があります。

明点欠陥	許容レベル
点灯サブピクセル：1個	2
隣接する点灯サブピクセル：2個	1
隣接する点灯サブピクセル：3個（白色ピクセル1個）	0
明点欠陥間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
明点欠陥の全タイプ合計数	2
暗点欠陥	許容レベル
非点灯サブピクセル：1個	5個以下
隣接する非点灯サブピクセル：2個	2個以下
隣接する非点灯サブピクセル：3個	≤ 1
暗点欠陥間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
暗点欠陥の全タイプ合計数	5個以下
ドット欠陥総数	許容レベル
全タイプの明点または暗点欠陥の合計数	5個以下

注：

*：隣接する1～2個のサブピクセル欠陥は、1ドット欠陥とみなします。

プリセット表示モード

標準モード	Resolution (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@67Hz	35	66.667
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.500	75.000
DOS モード	720x400@70Hz	31.469	70.087
IBM モード	720x400@70Hz	31.469	70.087
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
	832x624@75Hz	49.725	74.551
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
WSXG	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
フル HD	1920x1080@60Hz	67.5	60
QHD	2560x1440@60Hz	88.86	60
	2560x1440@100Hz	151	100
	2560x1440@120Hz	178.201	120.001

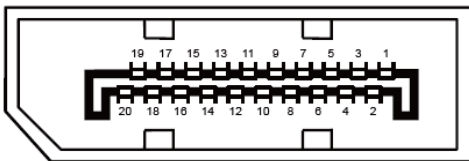
注：VESA 規格によると、さまざまなオペレーティングシステムやグラフィックスカードのリフレッシュレート（フィールド周波数）を計算する際に、特定の誤差（+/-1Hz）が生じる場合があります。互換性を向上させるために、この製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品を参照してください。

ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2 +	9.	TMDS データ 0 -	17.	DDC/CEC 接地
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック+	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2 -	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1 +	12.	TMDS クロック-		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1 -	14.	予約済み (デバイス上で未接続)		
7.	TMDS データ 0 +	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン No.	信号名	ピン No.	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	DP_PWR を戻してください
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信できます。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネルを介して EDID 情報を要求できます。

HDMI[®]

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE